



# 八 剣 山 通 信

第 5 4 号

八 剣 山 発 見 隊

2006年 1 0 月 9 日 発行

1 0 月 8 日 ( 日 ) 「 2006 八 剣 山 収 穫 祭 」 を 実 施 し ま し た 。

## 【行事の概要】

札幌の奥座敷である「定山溪温泉」の少し手前にある道路情報館から望むと、そびえ立つような八剣山を見上げることができます。この季節は、山頂からふもとに向かって緑の衣装から赤や黄の衣装に、衣替えをはじめています。

そして、八剣山を見わたせる地域に点在している果樹園や農園では、1月の雪深く寒さの厳しい季節から手塩にかけて育ててきた果物や野菜が、収穫の季節を迎えています。

これらの果物や野菜を持ちより、多くの皆さんとこの1年の手塩にかけた生育の思い出と収穫の喜びを分かち合うため、「2006 八剣山収穫祭」を開催します。

それぞれの農家では、こだわりを持って果物や野菜を育てています。堆肥等の土づくりを基本として化学肥料、化学農薬の使用量を減らすエコファーマーに認定されている農家、有機肥料のみで果物や野菜を育てている農家、30年以上も農薬を一度も使わないで果物や野菜を生産している農家など。

これらの農家で生産された果物や野菜が、収穫祭の会場で販売されます。皆さんも、安全で安心できる果物や野菜を、ぜひ食べてみてください。

当日は、地元で生産された農産物のほか、それらの野菜や果物を使って作った加工食品、そして中国から札幌の大学に来ている留学生の皆さん手づくりの餃子も販売します。

会場内のあちこちでは、丸太切りやチキンレース、ジャガイモを使ったゲームのほか、熱気球の飛行体験や乗馬体験、そしてステージでは、簾舞小学校の生徒によるジャズバンドの発表や、地元の人によるコンサートなどが行われます。

秋の一日を、八剣山のふもとで楽しんでみませんか。

・ 主 催 : 八 剣 山 発 見 隊

## 【今回の行事開催場所】



## 【行事の感想】

二つの台風と一つの低気圧が合体して発達し、東北地方の太平洋側を北海道に向かって進んできたことから、今年の収穫祭は雨が強く降る中での開催となりました。

開催予定であったイベントは、ほとんどが中止することとなり、野菜や果物の販売コーナーも山小屋に沿って設営、スタッフは雨に濡れながらの準備に追われました。

ステージについては山小屋の中に移して、山田大介さんの進行により、ツイッグによる歌と演奏及び札幌本陣太鼓による和太鼓の演奏を中心に行いましたが、会場内は多くの皆さんでにぎわっていました。

また、小屋の外に設置した野菜や果物の販売コーナー、地元で収穫された野菜などを使った餃子やコロッケ、スベアリブなどの加工食品の販売コーナーにおいては、強い雨が降り続く中にもかかわらず、多くの皆さんが会場を訪れ目的の品々を買い求めていました。

今回のイベントは強い雨の中での開催となりましたが、おおよそ1,000人の皆さんが来場したのと思われ、八剣山発見隊にとっては、これからこのような企画を立てる上で、大変貴重な経験を得ることができました。



【 来客でにぎわう野菜販売コーナー 】

## 【今後の行事予定】

- ・ 11月11日 飯寿司づくり講習会
- ・ 12月23日 家庭の味の交換会

発行：八剣山発見隊事務局( 事務局長 山澤 敬 )  
061-2274 札幌市南区小金湯510番地  
011-596-2920 FAX 011-596-2920  
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai/>

# 2006 八剣山収穫祭



【 雨の中でのりんご狩り 】



【 雨の中での収穫祭会場の設営 】



【 餃子販売コーナーのにぎわい 】



【 山小屋内におけるにぎわい 】



【 ツイッグによる歌と演奏 】



【 札幌本陣太鼓による和太鼓の演奏 】

